

1. 研究主題

学びを実感できる授業づくり

～主体的・対話的・協働的に学び合う授業を通して～

2. 主題設定の理由

本校は昨年度から、新学習指導要領のキーワードである「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」に向けた授業改善を中心に置き、「わかった」「できた」「つぎは？」につながる授業づくりに取り組んできた。その結果「自分の考えを発表したり、みんなと話し合ったりすることは楽しい。」と考える児童が大幅に増えた。

しかし、昨年度の学力・学習状況調査や日頃の学習状況から、【学びの12か条+】と照らし合わせて本校の児童の実態をみると、依然として下記のような課題が残っている。

★自信がなく、課題について自分の知識や技能を活用して、主体的に取り組もうとする姿が見られない児童がいる。 【学びの12か条+2条】

★考えの根拠や筋道を明確にして、説明や論述をする力をつける必要がある。 【学びの12か条+3条】

以上のことから今年度も引き続き、「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」に向けた授業改善を研究の中心に置くこととした。研究主題を「学びを実感できる授業づくり」副題を「主体的・対話的・協働的に学び合う授業を通して」と設定し、算数科において、子ども達が意欲や探究心を持ち、自ら発見した課題を他者との対話を通して理解を深め、充実した学び合いから学びを実感することでより深い学びにつながるような授業をめざして、研究を進めていくこととする。

3. 研究内容

(1) 研究の重点

- ①主体的な学びにつながる課題設定の工夫【主体的な学び】(学びの12か条+2条)
 - ・既習事項の活用
 - ・課題提示の仕方
 - ・学習課題の設定
- ②学び合いの場の設定【対話的・協働的な学び】(学びの12か条+3条)
 - ・授業形態の工夫
 - ・必然性や必要感のある話し合い
 - ・子ども達が考え方の共通点や相違点を見出せるような手立て
- ③学びの自覚につながる振り返り【深い学び】
 - ・知識・技能を別の場面で活用
 - ・新たな課題への意欲づけ

(2) よりよい学習習慣・生活習慣づくり

① しいの木タイムの充実

- ・ 基礎的・基本的な知識及び技能の定着＋活用力問題へのチャレンジ
- ・ 毎月の計算がんばりテストの実施

② 家庭学習の充実

- ・ 「家庭学習の手引き」をもとに「自学」「くり返し計算ドリル」等への取組
- ・ 音読・暗唱に継続して取り組む→毎月の暗唱テスト

③ 「庄小学びのスタイル」

- ・ めざす授業像のモデルを全校で共通理解

④ 「ノート展覧会」「授業交流」の取組

- ・ ノートチャンピオンを担任が選び、ノートまとめのレベルアップ
- ・ 授業交流（子ども同士の授業参観）

4. 研究の進め方

研究推進委員会

- ・ 校長ビジョンに沿って話し合い、研究の方向や進め方を提案し、各部会の連携を図りながら組織的に実践を進める。
- ・ 教育環境の充実を図る。

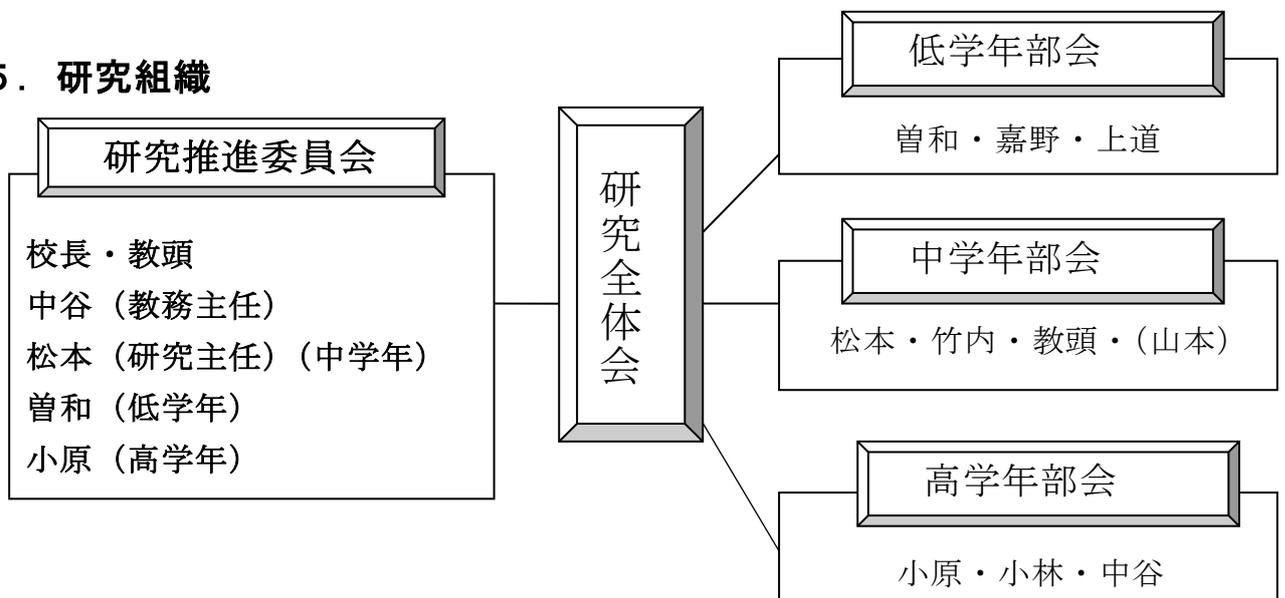
研究全体会

- ・ 全体協議の場で、研究について共通理解を図る。
- ・ 指導主事等による学習会の機会や、必要に応じて要請訪問の機会を設ける。
- ・ 各部会の活動内容の協議や校内研究会をする。
- ・ 計画訪問、要請訪問は算数科で授業研究を行う。
- ・ 指導案検討及び模擬授業を行う。
- ・ 研究会の機会を活用して研修報告、共通理解を図る。

部会

- ・ 低・中・高学年部会ごとに授業研究等を深める。

5. 研究組織



6. 研究の全体構想図

学校教育目標 **かしこく やさしく たくましく**

【めざす子ども像】

自学

すすんで学ぶ子

- ・自ら課題をみつけ、課題を解決するために考え、より良い判断ができる子
- ・自分の考えだけでなく、友達の考えも大切にしている子

至誠

やりぬく子

- ・あきらめず最後までがんばろうとする子
- ・自分のすべきことを、心を込めて取り組むことができる子

敬愛

健康で思いやりのある子

- ・認め合い、助け合い、励まし合える子
- ・ふるさとが好きで、感謝の気持ちを素直に表現できる子

研究主題

学びを実感できる授業づくり

～主体的・対話的・協働的に学び合う授業を通して～

学力向上

- ★いいのきタイムの充実
- ★計算がんばりテスト
- ★自学・音読への取組

授業づくり

- ★既習の活用
- ★ノート指導
- ★主体的・対話的・協働的な学び合いにつながる授業展開の共有
- ★みんなで「つなぐ」授業

授業力向上

- ★模擬授業による授業改善
- ★授業公開・授業交流
- ★研修会への参加

《学力・学習を支える基盤づくり》

生徒指導の3機能を生かした授業作り

認め合い、ともに高め合うことができる学級づくり

学習規範意識の育成

読書活動の推進

効果的なICT活用

「話す」「聞く」態度・姿勢の醸成

学習環境の整備

家庭学習の充実

地域の先生を招いての授業

学校・学級だよりの発行

《家庭・地域との連携》

7. 研究計画

日程	授業研究	研究全体会・推進委員会	ブロック研究会・その他	
4月	5日	研究全体会（研究主任より）	基本方針、内容等決定	
	11日	研究推進委員会	今年度の方向性について	
	12日		6年「学びのスタイル」全校児童に紹介	
	19日	研究推進委員会（3年指導案検討）		
	27日	模擬授業（3年：松本）	研究全体会	
	28日	提案授業（3年：松本）校内研修サポート	研究全体会（授業協議会）	県総合研修センター橋村指導主事・上田指導主事
5月	1日	研究推進委員会	今年度の予定	
	22日	研究推進委員会（2年指導案検討）		
	28日	模擬授業（2年：嘉野）	研究全体会	
6月	1日	提案授業（2年：嘉野）校内研修サポート	研究全体会（授業協議会）	県総合研修センター橋村指導主事
			研究推進委員会（6年計画訪問指導案検討）	
		計画訪問指導案検討	研究全体会（6年指導案検討）	
	12日			学校公開
		計画訪問模擬授業	研究全体会（6年模擬授業）	
	28日	計画訪問研究授業（6年：小林）	研究全体会（授業協議会）	
8月		研究推進委員会（4年指導案検討）		
		模擬授業（4年：竹内）	研究全体会	
		研究推進委員会（すこやか・5年指導案検討）		
		模擬授業（すこやか：上道）	研究全体会	
9月		要請訪問研究授業指導案検討	研究全体会（5年：小原）	
		要請訪問研究授業模擬授業	研究全体会（5年：小原）	
		研究授業（4年：竹内）	研究全体会（授業協議会）	
10月		研究推進委員会（1年指導案検討）		
		模擬授業（1年：曾和）	研究全体会（授業協議会）	
	31日	要請訪問研究授業（5年：小原）	研究全体会（授業協議会）	要請訪問要項製本
11月		研究授業（1年：曾和）	研究全体会（授業協議会）	
		研究授業（すこやか：上道）	研究全体会（授業協議会）	
12月		研究推進委員会（研究まとめについて）		
		研究全体会	研究まとめについて	
1月		研究推進委員会（研究のまとめ）		
		研究全体会（研究のまとめ）	研究のまとめ	
2月		研究全体会（研究物作成）		
		研究全体会（来年度にむけて）	来年度にむけて	